

科目	対象	担当	教科書	授業数	年間授業時間
写真撮影実習Ⅱ	クラス:2年 M組 学科:デザイン科 コース:全	安川	特になし	2 時間/週	60時間

授業概要	写真表現と写真撮影技法を学び、課題作品や習作を通してデザインの現場を想定した写真の扱いを学習する。
最終到達目標	デジタルカメラや携帯で撮影した画像と動画を使用し、データの加工、編集を通し多様な写真表現を学ぶ。
実務経験の活用方法	広告カメラマンとして経験した撮影や動画制作の実務経験を活かし、撮影現場を想定した実習、校外研修や課題で撮影した画像の処理を通して写真と動画の見方や扱い方を教授する。

月	週	単元	内容および授業方法
前期 (4月～9月)	1	動画撮影と編集	コンセプトの意味を考える(講義) 校外研修のまとめ スライドショーの為の絵コンテ(実習) 大宮駅周辺の広告と風景 (校外実習) 大宮盆栽美術館(校外研修) 携帯電話での写真:美術館と展示(課題) 埼玉近代美術館 県展2(校外研修) 携帯電話での写真:美術館と展示(課題) 商品撮影とライティング/データの保存と書き出し(講義/実習) データの保存とバックアップ扱い(講義) 大宮盆栽美術館(校外研修) 携帯電話での写真:美術館と展示(課題) *夏期休暇中課題 国立博物館見学(校外研修)
	2		
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		

後期 (10月～2月)	1	動画編集作業	大宮駅東口周辺の撮影 大宮図書館・氷川神社(校外実習) 写真:撮影画像(課題) 絵コンテと動画編集1(実習) 絵コンテと動画編集2(実習) 絵コンテ提出(課題) 動画編集3(実習) 動画編集4(実習)/ 課題提出と評価 芸大卒展2 美術館見学(校外研修)
	2		
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		

成績評価方法	項目 ※1		授業内試験	小テスト	課題内容	出欠状況	授業態度	その他()
	割合	前期	50%		20%	30%		
		後期	50%		20%	30%		

備考 ※2

※1 授業内試験:期間内の総まとめの試験/小テスト:単元ごとのテスト等/課題内容:課題提出および課題の出来具合
 その他:()に具体的内容を記載。(例)外部実習評価
 ※2 備考については、資格取得に対する加点、学習に当たっての留意事項等、上記以外の項目に記載すべきものがある場合に記入。